

第44回夏ねぎ（5月どり）立毛競作会が開催されました

J A岩井園芸部は5月20日、夏ねぎ立毛競作会を開催しました。立毛競作会は5～8月にかけて初夏・夏ねぎを対象に計4回実施され、今年で44回を数える伝統行事となっています。

まず支部ごとに事前に予備審査をし、推薦のあった優秀なほ場について本審査を行います。本審査はJA岩井園芸部生産委員会、JA岩井営農課、市役所、普及センターの職員が行い、栽培ほ場14カ所を巡回して、株揃いや管理状況、病虫害・雑草防除状況などを審査するとともに、一部を収穫して調整した現物も併せて審査しています。各支部から選ばれた圃場は、それぞれ管理が行き届いており、技術の高さを感じられました。一方で、4月から続く長雨で、病害が発生しやすい状況が続き、防除に苦勞している様子もうかがえました。

今後、6・7・8月どりの作型でも同様に行い、上位入賞者は9月に表彰されます。また、各作型ごとの入賞者の栽培管理技術は優良事例集としてまとめ、園芸部員全員に配布し、優良技術の情報共有を図っています。

普及センターでは、今後も高品質安定生産のための活動を支援していきます。

令和4年6月15日 坂東地域農業改良普及センター 野村美智子（成長産業）

